

ワンオールS1キロ粒剤



コンパクトで
ビッグな手応え、
しかも高い経済性!!



田植同時防除にも

ワンオールS1キロ粒剤の特長

●広範囲の雑草に安定した効果

ノビエ、コナギ、アゼナ、ミゾハコベ等の一年生雑草をはじめ、マツバイ、ホタルイ、ミズガヤツリ等の多年性雑草、最近問題となってきたイボクサにも効果があります。



●SU抵抗性雑草にも有効

SU抵抗性を示す、一年生雑草のアゼナ類やミゾハコベおよびホタルイ等にも効果が期待できます。



●藻類、表層はく離の防除

藻類や表層はく離に対し、発生前～発生期の散布で、およそ2～3週間抑制します。

●周辺作物に影響が少ない

作物に対する影響が少なく、イグサ、レンコン周辺田でも安心して使用できます。

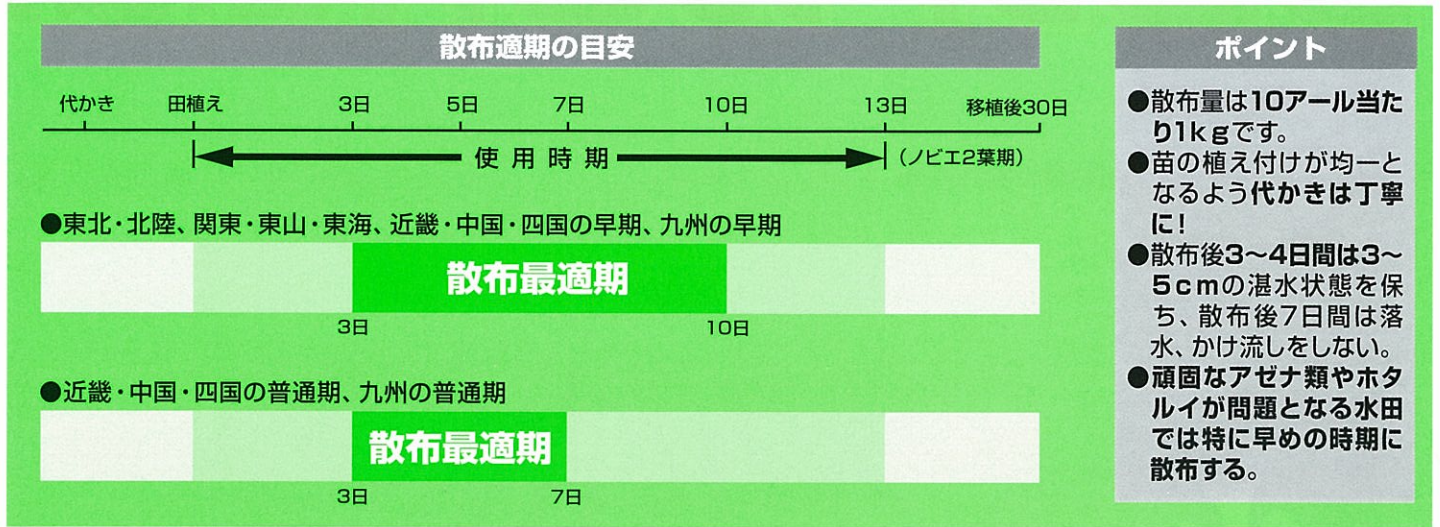


●しっかり抑草

適切な処理によって長期間後発雑草を抑え、40日程度の残効が期待できます。



●上手な使い方



●適用雑草と使用方法

本内容は、平成21年12月24日付けの登録内容に基づいています。

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	10アール当たり使用量	本剤および成分別の総使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草 及び マツバイ、ホタルイ、ウリカワ ミスガヤツリ ヘラオモダカ(東北) オモダカ (北陸・関東・東山・東海、九州) ヒルムシロ (東北、近畿・中国・四国) アオミドロ・藻類による 表層はく離	移植時	砂壤土 ＼ 埴土	1kg	本剤：1回 シメトリン剤 2回以内 ピラゾキシフェン剤 2回以内 プレチラクロール剤 2回以内	田植同時 散布機で 施用	全域 (北海道を除く) の普通期及び 早期栽培地帯
		移植直後 ＼ ノビエ2葉期 但し、 移植後30日まで				湛水散布	

他の登録作物：いぐさ

⚠ 使用上の注意

1. 耕起、代かきはていねいに。

整地や代かきをていねいに行い、水田面が均平になるようにしてください。(特に未成熟有機物を施用した場合)

2. 植付けの悪いところでは使用しない。

砂質土壌及び漏水田(減水深2cm/日以上)、軟弱な苗を移植した水田、極端に浅植の水田、浮き苗の多い水田、植穴の戻りが悪い水田、極端な深水となった水田では使用しないでください。

浅植穴 植穴の戻りがわるい

3. 散布適期を守ってください。

- ノビエ2葉期までに散布してください。
- 多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布してください。

各雑草の散布適期は下記のとおり。

ホタルイ、ウリカワ、ミスガヤツリ、ヘラオモダカ……2葉期まで
オモダカ……発生始期まで
ヒルムシロ、アオミドロ・藻類による表層はく離……発生期まで

4. 散布後の水管理が重要。

散布後3~4日間は湛水状態を保ち、浅水になったり田面が露出しないよう留意してください。また、散布後少なくとも7日間は落水やかけ流しはしないでください。

湛水深を保つ! 3~5cm

- 使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●小児の手の届く所には置かないでください。
- 空容器は圃場などに放置せず、適切に処理してください。

石原バイオサイエンス株式会社
石原は「食の安全」を大切にします